

市政 おおの

61. 2. 15
No. 451

貴重な文化財を守ろう

防火査察や訓練を実施

市教育委員会と大野地区消防本部は、一月二十六日の「文化財防火デー」にちなみ、市内の貴重な文化財の防火査察と防火訓練を実施しました。

査察は二日間にわたり、洪泉寺（鉄掛）や妙典寺（錦町）など七カ所を訪問。係員が文化財の保管状況や防火態勢などを細かく点検しました。

一方、防火訓練は郷土歴史館の台所から出火との想定で行われ、積雪の多い悪条件のもと、関係者は真剣に取り組んでいました。



雪崩危険個所をパトロール

市は二月四日、市内の雪崩危険個所のパトロールを実施しました。大野警察署や土木事務所などの関係機関を含め十二人が参加。今冬は年末から断続的に雪が降り、現在も相当量の積雪があつて雪崩が発生しやすい状態が続いています。係員は牛ヶ原や勝原など八カ所の急傾斜地やがけ地を念入りに観測するとともに、付近の住民にも注意を呼び掛けました。



室内ゲートボールさかん

海洋センターでは、毎週水曜日の午前九時から室内ゲートボールの練習が行われています。

手軽なスポーツで、冬季間の運動不足の解消にもなるとあつて人気も上々です。

メンバーは、上庄地区ゲートボールクラブを中心に市内の各地区の愛好者たちです。

練習は試合形式で行われ、球がゲートを通過する度に歓声が上がり熱気いっぱい。参加者は四月の市長杯を目指して、練習に余念がありません。



ゴミの分別は確実に

プラスチック類は不燃物扱いです

私たちの生活が豊かになるにつれて、ゴミは年々増え続けています。ゴミ処理は快適な環境づくりには欠かせない、市の大事な仕事の1つです。しかし、無駄なくスムーズに作業するには、みなさんの協力がぜひとも必要です。今号では、ゴミ処理の問題を取り上げました。

混合は焼却炉を傷める

市はゴミの分別について度々お願いしていますが、最近また燃えるゴミの中に缶や瓶などの燃えない物が交じって出されるケースが増えています。これは、作業員がけがをしたり、高価な焼却炉や機械を傷めたりする原因になります。

これくらいは大丈夫だろう——といった自分勝手な行動は絶対にやめてください。小さい物でも、また数が少なくても確実に分けて出しましょう。

★燃える物＝台所の生ゴミ 紙くず 布くず（ボロくず） 木くず 発泡スチロール

生ゴミは約50%の水分を含んでいます。水分の多い物は、収集員の衣服を汚したり悪臭を出したりするばかりか、焼却用の燃料も余計に必要となります。生ゴミは1晩の水切り、を心掛けてください。ゴミ袋の口はしっかりと縛って出しましょう。

★燃えないとして扱う物＝金属類 ガラス類 陶磁器 ゴム類 皮革類 プラスチック類

プラスチック類は燃えるときに有毒ガスや高熱を出して炉を傷めるため、燃えない物として処理しています。間違いないようにしてください。



焼却炉の灰に交じっている缶類

ポリバケツ、洗剤やシャンプーの容器、ビニール製の波板・雨どい・子供玩具などはプラスチック類です。

スプレー缶は、底に穴をあけてガスを抜いて出してください。

粗大ゴミは持ち込みを

近年、古タイヤ・家電製品・家具・畳・自転車などの粗大ゴミが多くなっています。なかには、そのままで十分に使える物もあります。

購入した店で引き取ってもらったり、不用品交換に出すなどして有効利用を考えましょう。

ゴミとして出すときは、直接清掃センター（東大月）へ持ち込んでください。

そのほか、引っ越し時のゴミや土砂・ブロック・レンガなども持ち込みをお願いします。

薬品・ガスボンベ・廃油・産業廃棄物などは収集・処理していません。絶対に出さないでください。

次のことも守って

① 資源として活用する

古新聞・古雑誌・ダンボール・空き缶・瓶類などは再利用ができます。廃品回収などに出して資源として活用しましょう。

② 自家処理に努める

燃えるゴミは、埋め立てたり燃やしたりする設備や場所があれば、自家処理を心掛けましょう。

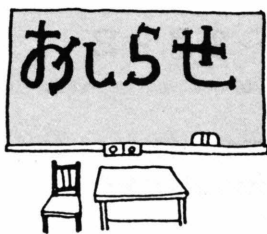
③ ステーションへは当日朝に

ゴミをステーションに出すときは、収集当日の朝（午前8時まで）にしてください。前日や収集後に出すことは絶対やめてください。

④ 乾電池は学校を通じて

一般の筒型乾電池は各地区の小・中学校を通じて回収しています。近くの児童・生徒に依頼してください。なお、ボタン型電池は市では回収していません。購入先の店で引き取ってもらってください。

詳しいことは清掃センター（65-6120）へお問い合わせください。



消費生活モニターを募集

市と県では、物価問題や消費者問題について市民のみなさんからご意見をお聴きするため、61年度の消費生活モニターを募集しています。依頼期間は1年です。

〈資格〉 市内に住む20～50歳の人

〈募集人員〉 市消費生活モニター

15人、県消費生活モニター

6人

〈申し込み〉 3月5日（水）まで

に市役所生活環境室（66-1111内線272）へ

公正取引委員会モニター

公正取引委員会は、独占禁止法に基づいてカルテルや不公正な取引を取り締まり、また景品表示法に基づいて一般消費者の正しい商品選択を誤らせるような不当表示や過大な景品付き販売を取り締まっています。

これらの問題について、広く消費者から意見や要望、情報の提供をしていただき、公正取引委員会の消費者行政に役立てるため、消費者モニターを募集しています。

〈応募資格〉 20歳以上の消費者

〈応募方法〉 県生活科学センター

市内の交通事故状況

件数内訳	61 1月末	60 1月末	増減
総件数	41	26	+15
人身事故			
件数	19	11	+8
死者	1	0	+1
傷者	22	12	+10
物損事故	22	15	+7

年額600円の掛け金であなたを守る

交通災害共済に加入を

61年度交通災害共済の加入申し込みは3月1日からです。

掛け金は1人年額600円です。現在、加入している人は継続手続きを、まだの人も、この機会にぜひ加入してください。申し込みは各区長さんを通じてできます。



または市役所生活環境室に備えてある申し込み用紙に必要事項を記入して、2月28日（金）までに提出

共済の対象となるのは、国内での交通機関による事故です。自動車・バイク・自転車・汽車・電車・ケーブルカーなどをはじめ、旅客船や旅客機も含まれます。

災害見舞金は死傷によって9ランクに分かれており、1万5,000円～100万円です。また、交通遺児となった義務教育終了前の子供に対して、援助金として1人につき20万円が支給されます。

詳しい内容は、市役所交通対策室（66-1111内線235）へお尋ねください。

スマイル

「受験シーズン」

スキーは
いけませんよ!!
——母親

車の名義変更は確実に

自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。

車を下取りに出したり、事故などのためスクラップにした場合は、福井陸運支局（旧福井陸運事務所）で移転登録などの手続きを忘れずにしてください。

詳しいことは、大野県税事務所（65-1280）へお尋ねください。

善行青少年を表彰

奥越青少年愛護センターでは、青少年健全育成事業の一環として善行青少年の表彰を行います。

善行青少年（団体）について心当たりのある人は、大野分室（教育委員会内66-1111内線504）まで推薦書を出してください。

〈対象〉 市内に住む18歳未満の青少年、または子供会・少年

団・児童班などの団体

〈行為内容〉 公共生活への貢献・事故防止・環境美化・社会福祉・隣人愛・個人生活の徳行・自然と文化財愛護など、他の模範と認められる善行為

〈推薦期限〉 2月20日（木）

身障者訓練生を募集

（国立）石川身体障害者職業訓練校では、61年度の訓練生を募集しています。対象者は身体障害者手帳をお持ちの人です。

〈募集科目〉 製版印刷科・一般事務科・トレース科・電子機器科・洋裁科・陶磁器科

〈締め切り〉 3月20日（木）

詳細は同校（0762-48-2235）または大野公共職業安定所（66-2408）へお問い合わせください。

市民カレンダー

2月25日～3月9日

25(火)				地下水が低下しています 節水にご協力を!!				
26(水)		県高校新人スキー大会 結婚相談 健康体操教室	10.00～15.00 13.00～15.30	六呂師スキー場 有終会館 保健センター				
27(木)		心配ごと相談 市・県民税申告 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 9.00～16.00 13.00～16.00	市役所 市役所 有終会館	糖尿病教室 法律相談	9.30～15.30 10.00～15.00	保健センター 市役所	
28(金)		市・県民税申告 高齢者職業相談	9.00～16.00 13.00～16.00	市役所 上庄公民館	内職相談は気軽に 大野家内労働協会の内職相談所 では、内職を希望される人の登録 や相談などを受け付けています。 どなたでも、気軽にご連絡くだ さい。 〈場所〉 大野地域職業訓練センタ ー内(中挟1-1601) 〈電話〉 65-6845			
1(土)		第40回県スキー選手権大会(～2日) 市・県民税申告 農業結婚相談	9.00～11.30 13.00～16.00	六呂師スキー場 市役所 有終会館				
2(日)		ガソリンスタンド当番	大油屋(神明) 大建	酒井(中荒井)				
3(月)		ひな祭り 耳の日	市・県民税申告 税務相談	9.00～16.00 10.00～16.00				市役所 商工会議所
4(火)		市・県民税申告	9.00～16.00	市役所				
5(水)		市・県民税申告 結婚相談	9.00～16.00 9.00～16.00 10.00～15.00	下庄公民館 庄林公民館 有終会館	行政相談	13.00～16.00	有終会館	
6(木)		啓 蟄 市・県民税申告 婦人悩みごと相談	9.00～16.00 9.00～16.00 13.00～16.00	下庄公民館 南六呂師公民館 有終会館	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	
7(金)		消 防 記 念 日	市・県民税申告 高齢者職業相談	9.00～16.00 9.00～16.00 13.00～16.00	乾側公民館 小山公民館 大野公民館	経営相談(商業)13.00～16.00 商工会議所		
8(土)		国 際 婦人デー	市・県民税申告	9.00～11.30	五箇公民館			
9(日)		ガソリンスタンド当番	中西 松田(新町)	市農協中央				

60年の火災は16件

てんぷら油によるものが3件も

大野地区消防本部はこのほど、昨年1～12月の火災・救急概況をまとめました。当市の状況を紹介します。

火災は16件発生。前年より2件減りました。内訳は建物が14件、林野1件、その他1件となっています。

損害額は4,027万円で、前年より4,724万円減っています。過去10年間の平均は5,377万円

です。

建物の焼損面積は1,193平方メートル(前年比600平方メートル減)で、林野は34㌥(同32㌥増)です。幸いに人的被害はありませんでした。

出火の原因では、てんぷら油3件、火遊び2件が目立っています。

救急件数は過去最高

救急件数は年々増えており、60年は業務開始以来の最高を記録。

出動は563件で、前年より40件増えています。

実際に運んだのは505件(538人)で、前年に比べて42件(45人)増となっています。

1日当たり平均1.5回出動し、市民80人に1人が利用したことになります。

内訳では過去10年間連続して急病がトップで175件(176人)です。以下、転院搬送121件(123人)交通事故102件(129人)一般負傷75件(77人)——と続いています。

休日急患診療所への搬送は71人ありました。

発行
福井県大野市

編集
企画広報課(電話

66-1111)

印刷
(株)松浦印刷